

Zoom で参加される方は[ここをクリックしてアクセス](#)してください。

右の QR コードからも参加できます→

ミーティング ID: 846 4646 9670

パスコード: shirokane



※総会当日でなくても事前にアクセスできるかご確認いただけます。

Zoom のアクセスに関して、ご不明な点がございましたら [info@yakuyu-kai.com](mailto:info@yakuyu-kai.com) までご連絡ください。念の為電話番号もお知らせいただけますと幸いです。

## 2024 年度北里大学薬友会定期総会資料

### 【資料内容】

1. 開催の辞
2. 議長団の選出
3. 会長 挨拶
4. 議 案
  - (1) 2023 年度事業報告 P.1～4
  - (2) 2023 年度決算報告 P.5～7
  - (3) 2023 年度会計監査報告 P.8
  - (4) 2024 年度事業計画案 P.9～12
  - (5) 2024 年度予算案 P.13～14
  - (6) 2024 年度薬友会役員・代議員等交代の件 P.15～16
5. その他
6. 閉会の辞

### 【添付資料】

北里大学薬友会規約 P.19～22

日 時：2024 年 5 月 18 日 (土)

① 総 会 ：10:30～11:30 (受付開始 10:00)

開催形態：ハイブリッド (対面 + オンライン) 総会

大学会場：プラチナタワー 2F 3201 講義室

オンライン：会議システム Zoom 使用

② 懇親会 ：11:30～13:00

開催場所：2 号館 1 階 学生食堂

## 【議案 1】2023 年度北里大学薬友会事業報告

### 1. 事業計画班における 2023 年度活動報告

#### (1) A 班(氏原班長): 薬友会組織・理事会・ホームページ/IT・事務局関連

##### ①薬友会会費納入に関する検討

- 「PayPal」を廃止しアプリ決済サービスを新たに導入

2017 年から開始したネット決済「PayPal(ペイパル)」についてはその利用方法がやや煩雑なこともあり利用件数が増えなかったため、2023 年度で利用を廃止した。

##### 【参考】PayPalによる年別入金者数

2017年	17人
2018年	13人
2019年	10人
2020年	13人
2021年	19人
2022年	17人
2023年	16人

- ・ PayPal の支払いは例年 20 人未満(納入者の 1.8%、全体の 0.13%)
- ・ 3000 円納入時に手数料 5%がかかり薬友会入金額は 2852 円となる
- ・ 口座を振り替える際には更に 250 円の手数料がかかる
- ・ **QRコード決済が一般的になってきたため、PayPal による決済は廃止し、より手軽なアプリ決済サービスに切り替えることとした**

##### ③ 事務局業務支援システムの開発

昨年度までは理事を兼ねた専任の事務局長が雇用されていたが、2023 年度初頭に退職となりフルタイムの専任事務局員が不在となっている。今後の運営継続を踏まえた会務の効率化を更に進めるために下記のとおりサイボウズ Office のカスタムアプリを利用した IT システムの構築に着手した。

- 構築システムの種類:

- ◇ 経費管理システム
- ◇ 会員管理システム

- 委託業者: さくらホームグループ株式会社
- 委託費用: 400,000 円(税抜)
- 工期: 2024/1/18~2024/5(継続中)

##### ③薬友会理事会運営に関する検討

- 副会長を5名体制[岡田年以(14PP)、氏原淳(19PP)、池本尚(19PT)、関根正恵(23PP)、三浦輝久(22PT)、喜来望(36PP)]とし、関根正恵副会長を会長代行として会務を遂行した。
- 会長と副会長から構成される常任理事会の役割分担を明確化し、緊急性が高く重要な課題や会の運営の柱となる課題について常任理事会で議論し、その結果を理事会に諮り検討する流れを具現化した。

##### ④事務局業務ミーティングの開催

会の運営における課題の抽出と改善に迅速に対応するため、法人勤務の副会長3名(氏原、池本、関根)と事務局3名(渡辺、梅澤、木幡)による定期ミーティング(毎週金曜日 12:45~13:30、Web 利

用)を開催した。

⑤薬友会組織運営に伴う規約・内規等の見直し

- 北里大学薬友会規約(最新 2023/05/21)
- 北里大学薬友会会務活動費運営規程(最新 2023/11/10)
- 北里大学薬友会出張旅費・日当規程(最新 2023/11/10)
- 北里大学薬友会弔意規程(最新 2024/3/22)

⑥ホームページの維持・管理

- 定期総会(対面およびオンライン)の案内・報告、オンライン生涯学習セミナーの案内等を適宜掲載し、会員各位への情報提供に務めると共に、ホームページの維持管理を実施した。
- メニューや類似記事の統廃合、掲載時間が長く閲覧頻度が低いと思われる記事の削除などを行い、ホームページのスリム化を行った。
- ベンダー(有限会社イチエム)に依頼しなくても薬友会事務局員の判断で情報掲載ができる「お知らせ」枠を活用し、重要情報の迅速な伝達を実施している。また従来、ホームページ担当理事1名(氏原)で実施していたベンダーへの修正作業依頼を、今年度着任した事務局職員2名(梅澤、木幡)を加え、3名体制で実施できるよう業務プロセスを改善した。

**(2) B 班(三浦班長)：研修・生涯教育関連**

生涯学習委員会に外部委員として出席し、オンラインセミナー開催について検討を行った。

**(3) C 班(喜来班長)：会報関連**

①会報発行は、8月に第83号、2024年3月に第84号と2回発行した。

第83号 2023年10月発行 部数： 1,600部(会費納入者のみ配布)

第84号 2024年3月発行 部数： 14,200部(全会員に配布)

②会員から投稿頂いた記事、大学内の動向、薬友会の活動報告等を会報に掲載し、内容の充実に努めた。

**(4) D 班(池本班長)：同期会・懇親会関連**

①ホームカミングデイ・同期会の開催

昨年度に引き続きホームカミングデイと同期会を開催し、会員・ご家族の参加をいただいた。

〔第5回ホームカミングデイ(HCD)〕

日 時：2024年3月10日(日) イベント 14時～16時、懇談会 16時～18時

会 場：講演会 北里大学白金キャンパス 大村記念ホール、  
懇親会 学生食堂

受 付：大村記念ホールロビー(受付開始：13時00分)

出席者：99名

(内訳) ・ 卒後 50(1973)年の方 22名  
・ 卒後 40(1983)年の方 29名  
・ 卒後 30(1993)年の方 14名  
・ 卒後 20(2003)年の方 21名  
・ 卒後 10(2013)年の方 13名

プログラム：

13時00分～受付開始：(北里柴三郎記念博物館開館・自由見学)  
14時00分～14時05分：ご挨拶 成松由紹薬友会会長(5分)  
14時05分～14時10分：ご挨拶 田辺光男薬学部長(5分)  
14時10分～14時30分：薬学部の変遷 長光亨教授(20分)  
14時30分～15時20分：ご講演 檀原宏文名誉教授(50分)  
15時30分～16時00分：卒業期毎に白金キャンパス(含研究室)見学(30分)  
16時10分～：懇談会・同期会(学生食堂)

## ②同期会の援助

4件：1976年卒、1986年卒、2003年卒、2007年卒

各期同期会開催の相談に積極的に対応し、従来から実施している宛名ラベルや名簿の提供サービスに加えて、参加申込フォームの提供、学食レストランすえひろの予約仲介などの支援を行った。

## 2. 常任理事会開催(いずれも Zoom による Web 会議および対面のハイブリッド)

第1回：2023年 7月14日(金)  
第2回：2023年10月31日(火)  
第3回：2024年 1月19日(金)  
第4回：2024年 2月20日(火)  
第5回：2024年 3月15日(金)

## 3. 理事会開催(いずれも Zoom による Web 会議および対面のハイブリッド)

第1回：2023年 4月21日(金)  
第2回：2023年 9月 1日(金)  
第3回：2023年11月10日(金)  
第4回：2024年 1月31日(水)  
第5回：2024年 2月27日(金)  
第6回：2024年 3月22日(金)

#### 4. 薬友会情報センターの運営

- ①会員データの更新：全学同窓会会報同封のハガキによる情報や薬友会ホームページへ寄せられた申告情報をもとに随時更新。
- ②DM ラベルの打出し：6 件

#### 5. 薬友会奨学金制度の実施

2023 年度薬友会奨学金を対象者 8 名（10 万円/人）に対して給付した。

#### 6. 白金祭に対する援助

第 44 回白金祭が 2023 年 10 月 28 日、29 日に実地で開催された。開催にあたり白金祭に対する援助（援助金 15 万円）を行なった。なお、白金祭に対する援助金交付の妥当性を担保する資料として、白金祭実行委員会より白金祭実施計画書の提出があった。

#### 7. 準会員との交流

コロナ前まで行っていた白金祭前の準会員との交流（対面で弁当を食べながらのヒヤリング）は、時代の変化を鑑み廃止し、援助金の交付のみ実施した。

#### 8. 薬友会奨励賞授与

2024 年 3 月 21 日(木)にウエスティンホテル横浜にて開催された卒業祝賀会において、薬友会奨励賞の授与を行った。

受賞者：浅野真太郎、梶原友菜、富山功大、千葉 洸

副 賞：記念トロフィー + 名刺入れ

#### 9. その他

## 【議案 2】2023 年度北里大学薬友会決算報告

2023 年度収支報告(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

〔収入の部〕

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増・減(△)
前期繰越金	2,333,186	2,333,186	0
学部還元費 <sup>1)</sup>	6,856,000	6,856,000	0
年会費 <sup>2)</sup>	2,800,000	2,998,028	198,028
薬学部生涯学習業務受託料	0	0	0
懇親会参加者負担金 <sup>3)</sup>	200,000	92,000	△108,000
雑収入 <sup>4)</sup>	10,000	544	△9,456
合 計	12,199,186	12,279,758	80,572

1) 学部還元費計算式：2023 年度全学同窓会費納入者 267 名(2022 年度 268 名)

$17,000 \times \text{全学会費納入者数 } 267 + \text{学部同窓会事務局費 } 150 \text{ 万円} + \text{学部同窓会報郵送補助金 } 80 \text{ 万円} = 6,856 \text{ 千円}$

2) 年会費：2023 年 3 月 26 日～2024 年 3 月 28 日年会費納入者 1,099 名(2022 年度 1,140 名)

3) 懇親会参加者負担金：懇親会参加者は 92 名。

4) 雑収入：預金利子

〔支出の部〕

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増・減(△)
総会開催費	1,000,000	529,042	△470,958
懇親会費	550,000	286,251	△263,749
事務局費	700,000	329,404	△370,596
会議費	550,000	451,074	△98,926
会報発行費	4,000,000	3,505,588	△494,412
薬学部生涯学習業務費	0	0	0
ホームページ維持管理費	500,000	984,480	484,480
人件費	4,000,000	4,113,710	113,710
慶弔費	50,000	50,000	0
同期会援助費	100,000	64,046	△35,954
白金祭援助費	150,000	150,000	0
薬友会奨励賞費	150,000	134,090	△15,910
奨学金制度	0	0	0
予備費	449,186	0	△449,186
小 計	12,199,186	10,597,685	△1,601,501
〔次期繰越金〕		1,682,073	1,682,073
合 計	12,199,186	12,279,758	80,572

〔財産目録〕 2024 年 3 月 31 日現在

科 目	金 額
〔定期預金〕	
定期預金(UFJ)	17,550,000
定額預金(ゆうちょ)	7,000,438
小 計	24,550,438
〔普通預金〕	
普通預金(みずほ) <sup>1)</sup>	900,050
普通預金 I (UFJ)	1,642,695
普通預金 II (UFJ)	1,349,813
ゆうちょ	252,301
小 計	4,144,859
振替口座 <sup>2)</sup>	0
現 金	7,784
小 計	7,784
合 計	28,703,081

1) 次期繰越積立金(2015 年度：50 万円、2016 年度：40 万円)

2) 2023 年度薬友会年会費(ゆうちょ銀行分)255 件

◎ 2023 年度決算について

2023 年度の収入実績は、12,279,758 円であり、支出実績は 10,597,685 円であった。

収支差額は、1,682,073 円の収入超過となり、当該額を 2024 年度へ繰越した。

収入、支出における主な状況は以下の通りであった。

〔収入の部〕

- ・ 前期繰越金は、2022 年度からの繰越金である。
- ・ 還元金は、予算通りであった。
- ・ 年会費は、予算作成時における年会費納入見込者数を若干上回ったことから、予算額より 20 万円の増となった。
- ・ 懇親会参加者負担金は、薬友会主催のホーカミングデイ・同期会開催後に実施した懇親会に係る収入であるが、予算額より約 10 万円の減となった。
- ・ 雑収入は、預金利子である。

\* 収入決算額は予算額より約 8 万円の増額となった。

〔支出の部〕

- ・ 総会開催費は、ハイブリッド形式での開催であったことから、交通費・資料印刷費等の支出が減少し、約 47 万円の減となった。
- ・ 懇親会費は、ホーカミングデイ・同期会開催後に実施した懇親会に係る経費であるが、懇親会参加者負担金収入減に伴い支出も減となったこと、併せて通信費、講演謝礼等での執行額が予算額を下回ったことにより、約 27 万円の減となった。
- ・ 会議費は、理事会、常任理事会を Zoom によるオンラインで実施したことから、交通費支出が減り約 10 万円の減となった。
- ・ 会報発行費は、年 2 回の発行に伴う印刷・発送費であるが、発送については、3 月発行分は全会員に、8 月発行分は年会費納入者に送付した経費である。
- ・ ホームページ維持管理費は、業者への維持管理委託料、サーバー・フォームメーカー・サイボウズ・BOX 等の使用料と、サイボウズ内に会員管理システム並びに事務管理システムを新たに構築するために業者へ業務委託した費用である。
- ・ 人件費は、2023 年 4 月、5 月の常勤職員（前事務局長・退任）に係る費用が含まれている。
- ・ 薬友会奨励賞費は、大学から推薦された卒業生 4 名に贈呈した賞状・記念トロフィー・副賞(名刺入れ)の費用である。

\* 支出決算額は、予算額より約 160 万円の減であった。





【議案 3】2023 年度北里大学薬友会会計監査報告

2023 年度北里大学薬友会決算報告書を監査した結果、その正確かつ妥当なることを認める。

2024 年 4 月 12 日

北里大学 薬友会 監事

青井 廣志 

沼崎 洋 

## 【議案 4】2024 年度北里大学薬友会事業計画(案)

### 1. 事業計画班における 2024 年度事業計画案

2023 年度の反省として、A 班が行っている事業量が多く業務負担の偏りがみられたため、事業計画の役員班構成を見直を行う。従来の 4 班（A 班：薬友会組織・理事会・ホームページ／IT・事務局関連、B 班：研修企画・生涯学習関連、C 班：会報関連、D 班：同期会・懇親会関連）から、A 班が行っているホームページの維持・管理の役割を独立させ 5 班編成とし、以下の活動を行うこととする。

#### (1) A 班(氏原班長)：薬友会組織・理事会・事務局関連

##### ①会費納入に関する検討

会費納入方法及び会費納入の向上に向けて、2024 年度より新たにアプリ決算(楽天銀行、楽天ペイ、auPAY、PayB、FamiPay、銀行 Pay(ゆうちょ Pay、はま Pay など)サービスの利用を開始し、さらなる利用の促進を図るためホームページや会報での広報を進める。

##### ②理事会運営の検討

Zoom によるオンライン会議が完全に定着し、サイボウズ Office の利用や会計管理システム／会員管理システムの構築が進んだため、業務を可視化することが可能となった。これをさらに発展させ合理的な運営を実践する。また、常任理事会の開催を定例化し、その結果を理事会に諮り検討する流れを本格運用していく。

##### ③IT 環境の整備

引続き会員にとって有用な情報提供を行っていく。また、理事会運営の IT 基盤も整備し、利用しやすくセキュリティにも配慮した業務システムの構築を行っていく。ただし、一般会員への提供サービスについては、会員の IT 環境に配慮した対応（電話対応などを含む）を継続する。

##### ③薬友会組織運営の検討

事業計画班の各班の構成を再検討し、一部の理事に業務負担が偏らないよう担当毎の業務の見直しとスリム化を図る。特に多くの理事が本業の仕事をもった上での作業となるため、インターネットや IT をフルに活用し、業務の可視化・効率化を徹底していく。

#### (2) B 班(三浦班長)：研修企画・生涯学習関連

##### ①薬友会主催生涯学習セミナー開催について

2023 度は、現在の薬友会事務局の人員及び理事の状況を考えるとマンパワー不足ではないかとの意見があったが、2024 年度は薬友会主催の生涯学習セミナーを企画し、研修単位の発行を行えないか検討する

## ②薬学部主催生涯学習セミナーについて

2023 年度より、三浦委員、小平委員が薬学部生涯学習委員会外部委員「北里大学薬学部生涯学習委員会規程第 3 条 委員会は次の委員をもって構成する。（５）外部委員として薬友会から推薦された者 若干名（但し、現に薬局勤務あるいは勤務する者）」として薬学部より委嘱を受け、委員会に出席し、セミナーの企画等を担当している。2024 年度は小平委員の薬友会理事退任により、新理事より後任を選出する予定である。また、今年度より薬友会は「後援」として、引き続き生涯学習セミナーの広報等を行っていく。

## ③その他

薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和 4 年度改訂版）において在学時から生涯学習を意識させる教育の必要性が明記されたこともあり、2024 年度より薬学部選択科目として「実践薬学概論」が開講され、薬学部生涯学習セミナー受講もカリキュラムに含まれることとなった。

### 2024 年度 薬学部生涯学習セミナーの開催予定(薬学部主催、薬友会後援)

2023 年度第 9 回薬学部生涯学習委員会（2024. 3. 13 開催）資料より

開催形態：ライブ配信 （講師了承の場合は後日オンデマンド配信）

受講料：無料

認定単位：日本薬剤師研修センター（PECS）の自己研修に相当

演題・講師：未定(決定次第、薬友会報、薬学部・薬友会ホームページ等で通知予定)

第 1 回：2024 年 6 月 1 日（土） 14:00～15:00

第 2 回：2024 年 7 月 13 日（土） 14:00～15:00

第 3 回：2024 年 9 月 7 日（土） 14:00～15:00

第 4 回：2024 年 10 月 12 日（土） 14:00～15:00

第 5 回：2025 年 1 月 18 日（土） 14:00～15:00

第 6 回：2025 年 3 月 1 日（土） 14:00～15:00

### （３）C 班(喜来班長)：会報関連

#### ①薬友会報の発行および内容の充実化

2024 年度より、薬友会報の発行を年 1 回とし、第 85 号を 2025 年 3 月に発行予定。

また、第 63 号(2013 年 3 月発行)以降の会報は、薬友会ホームページに掲載中。

第 85 号：2025 年 3 月 部数：14,200 部予定(全会員に送付)

### （４）D 班(池本班長)：同期会・懇親会関連

#### ①ホームカミングデイ（HCD）・同期会の開催

対面による HCD の開催及び飲食を伴う懇談会の開催を目指す。2023 年度は約 100 人の会場参加者があり、会場での全体説明は問題ないが、卒業年代別のキャンパス見学に運営要員の負担が多く、十分な見学もできないことから、薬学部のイベント(白金祭・進学相談会等)時の開催など、対象者が自由にキャンパスを見学でき、参加しやすい日

程を勘案して開催日を検討する。

### 〔第5回ホームカミングデイ(HCD)概要〕

開催日程：検討中 イベント 14時～16時、 懇談会 16時～18時

対象者：本学部卒後 50年(1974年)  
40年(1984年)  
30年(1994年)  
20年(2004年)  
10年(2013年)

の会員及びご家族の方

参加者 200人を想定

会場：白金キャンパス 大村記念ホール・アリーナ(体育館)・学生食堂 他

イベント：オープンラボ、薬学部の現状報告、北里柴三郎に関する講演会 他

懇親会：卒後各年度同期会を体育館で同時開催

(人数多数の場合は学生食堂も利用)

経費：500,000円(薬友会予算、薬学部負担金、懇親会参加者負担金にて実施)

〔内訳〕

- ・はがき代 63円×1,200人＝75,600円
- ・印刷代 50,000円
- ・懇親会費 2,000円×150人＝300,000円(別途参加者負担1,000円/人)
- ・講演会費 50,000円
- ・その他 24,400円

### ②薬友会白金会の開催

学内教職員の親睦を図るため、白金キャンパスに在職する本学部卒業生の懇親会「薬友会白金会」を2024年秋頃、対面での開催を目指す。

#### 【実績】

##### ・2018年度

日時：2018年9月7日(金) 19時

場所：白金サロン(北里柴三郎記念館2階)

出席：45人

##### ・2019年度

日時：2019年11月20日(水) 18時

場所：白金サロン(北里柴三郎記念館2階)

出席：44人

### ③地域別交流を深める会の開催(地域版ホームカミングデイ)の検討

学会開催時では人が集まらないので、交流会を主眼とした「地域版ホームカミングデイ」

を検討する。

## **2. ホームページの維持管理**

A 班が行っている事業が多いため、ホームページの維持管理を行う班を新規に構成する。班を設立したのちには、ホームページのリニューアル（スマホ対応）を行い、ホームページの更新については、事務局が作業できるよう整備する。

## **3. 同期会への援助**

通信費（切手・はがき代）・会場設定等の援助、地方会員の同窓会支部・同期会の開催支援。

## **4. 薬友会情報センターの運営**

- ①会員データのメンテナンス（住所、姓名の変更等）
- ②DM ラベルの打出し

## **5. 薬友会奨学金制度の実施**

今年度も薬友会奨学金の給付を行うこととし、予算立てを行なう。また、薬友会奨学金制度を準会員である在校生に知ってもらうため、白金キャンパス大学事務室と連携し説明会を開催する。

## **6. 白金祭に対する援助**

今年度も下記の日程で白金祭の開催が予定されているため、白金祭に対する援助を行う。

第 45 回北里大学白金祭

日 時：2024 年 10 月 26 日(土)～27 日(日)

場 所：北里大学白金キャンパス

## **7. 準会員との交流**

準会員である在校生との交流を、従来とは形を変えて実施する予定。

時期：2024 年 7 月及び 9 月（予定）

## **8. 薬友会奨励賞授与**

2024 年度北里大学薬学部卒業祝賀会〔2025 年 3 月 21 日(金)予定〕にて授与。

## **9. 第 61 回北里大学同窓会主催公開講演会開催への協力**

本公開講演会は、北里大学のブランド価値向上を目的として、北里大学同窓会が主催して学術的な講演会を実施する。企画や人的な対応は、各学部同窓会が輪番で担当し、本年度は、薬友会が当番学部となっている。

## **10. その他**

## 【議案 5】2024 年度北里大学薬友会予算(案)

2024 年度北里大学薬友会予算案(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

〔収入の部〕

(単位：円)

科 目	予 算 額	2023 年度決算額	摘 要
前期繰越金	1,682,073	2,333,186	
学部還元費	6,820,000	6,856,000	2023 年度全学同窓会 会費納入者 267 名
年会費 (振込手数料含む)	3,100,000	2,998,028	2023 年度年会費納入者 1,099 名
全学同窓会からの 講演会開催援助金	1,170,000	0	
懇親会参加者負担金	100,000	92,000	卒後 50・40・30・20・10 年 目同期会等
雑収入	10,000	544	預金利子、DM ラベル代
合 計	12,882,073	12,279,758	

〔支出の部〕

科 目	予 算 額	2023 年度決算額	摘 要
総会開催費	900,000	529,042	2024 年 5 月 18 日(土)10:30～
懇親会費	550,000	286,251	卒後 50・40・30・20・10 年目 同期会等
事務局費	600,000	329,404	年会費振込手数料(23 万円)を 含む
会議費	500,000	451,074	理事会、常任理事会、事業活動 会議等
会報発行費	3,000,000	3,505,588	第 85 号発行
全学同窓会講演開催費	1,200,000	0	収入見合いで計上
IT システム維持管理費	800,000	984,480	システム構築・メンテナンス 費等
人件費	3,700,000	4,113,710	派遣職員(3 名)等人件費
慶弔費	50,000	50,000	
同期会援助費	100,000	64,046	通信費補助、地方支部設立・同 期会援助
白金祭援助費	150,000	150,000	白金祭(2024 年 10 月 28～29 日予定)
薬友会奨励賞費	150,000	134,090	卒業祝賀会(2025 年 3 月 24 日 予定)
奨学金制度	800,000	0	在校生への薬友会給付奨学金 (8 名分)
予備費	382,073	0	
小 計	12,882,073	10,597,685	
〔次期繰越金〕		1,682,073	
合 計		12,279,758	

◎2024 年度予算案について

2024 年度予算案については、2023 年度の実績を踏まえたうえで、2024 年度実施予定事業に係る経費を勘案して編成した。

〔収入の部〕2024 年度予算案の収入は約 1,290 万円となり、この財源の元に事業活動を行うこととなる。

- ・ 前期繰越金は、前年度(2023 年度)からの繰越金を計上した。
- ・ 還元金は、全学同窓会からの通知額を計上した。  
(前年度の全学同窓会費納入者数及び会費発行郵送料の助成等で算出)
- ・ 年会費は、振込手数料(前年度実績から 23 万円を見込む)を加え計上した。
- ・ 全学同窓会からの講演会開催援助金は、配分される額(117 万円)を計上した。
- ・ 懇親会参加者負担金は、ホームカミングデイ・卒後 10/20/30/40/50 年目同期会参加者の前年度実績を勘案し、100 名(1,000 円/人)として計上した。

〔支出の部〕

- ・ 総会開催費は、ハイブリッド(対面+オンライン)形式で実施するため、大学会場にて出席する代議員の交通費を勘案したうえで前年度実績を踏まえ計上した。
- ・ 懇親会費は、昨年度と同程度のホームカミングデイ・同期会参加者数を見込む。なお、前年度の執行率は高くなかったが、今年度は薬友会白金会開催を考慮し前年度同額を計上した。
- ・ 事務局費は、年会費振込手数料(23 万円を見込む)を加えて計上した。
- ・ 会報発行費は、年 1 回の発行となることから減額(100 万円)して計上した。
- ・ 全学同窓会講演会開催費は、援助額を踏まえ収入見合い計上(120 万円)した。
- ・ IT システム維持管理費は、薬友会の管理運営に係る事務局業務の効率化を目的とした各種システムのメンテナンスを行うための費用も含め計上した。
- ・ 人件費は、派遣職員 3 名の費用であるが、前年度実績額から常勤職員就労費用(2 か月分)を減じて計上した。
- ・ 奨学金制度費は、大学側において前年度未給付分(20 万円)があることから、当該額を減じ計上した。  
(毎年度 100 万円<10 万×10 名>を大学側へ寄付)

## 【議案 6】2024 年度北里大学全学同窓会及び薬友会役員交代の件

### 2024 年度北里大学全学同窓会及び薬友会役員(理事会推薦案)

#### 【全学同窓会】敬称略

副会長(1) 池本 尚(19PT)

理 事(4) 厚田幸一郎(11PT)、岡田 年以(14PP)、関根 正恵(23PP)、喜来 望(36PP)

代議員(17) 西山 道久( 2PT)、成松 由紹(3PT)、根岸 春夫(6PT)、藤井 則明(9PT)、相良 眞一(14PT)、松田 佳和(15PP)、森田 豊(15PT)、鈴木 秀人(16PP)、蒲谷 浩司(17PP)、中森 俊宏(18PT)、有田 悦子(19PP)、氏原 淳(19PP)、堀川 修(23PP)、飯塚 敏美(25PP)、長尾 剛司(26PT)、根岸 健一(27PP)、関根 麻理子(34PP)

( \_\_\_\_\_:新任)

北里研究所評議員(1) 成松 由紹( 3PT)

#### 【薬友会】敬称略 (26 名)

会長・理事(1) 関根 正恵(23PP)

副会長・理事(5) 岡田 年以(14PP)、氏原 淳(19PP)、池本 尚(19PT)、三浦 輝久(22P)、喜来 望(36PP)

理 事(18) 厚田幸一郎(11PT)、源川 良一(12PT)、相良 眞一(14PT)、森田 豊(15PT)、有田 悦子(19PP)、緒方 千秋(20PT)、澤井 敏樹(21PT)、堀川 修(23PP)、飯塚 敏美(25PP)、長尾 剛司(26PT)、根岸 健一(27PP)、廣瀬 友靖(28PT)、山本 大介(33PT)、関根 麻理子(34PP)、奈良輪 知也(35PP)、正村 優子(36PP)、春日井 公美(37PP)、伊藤 雅洋(38PP)

( \_\_\_\_\_:新任)

監 事(2) 青井 広志( 5PP)、沼崎 洋( 9PT)

顧 問(5) 松山 重雄(1PP)、富野 絹雄(1PT)、針谷 義弘(1PP)、成松 由紹(3PT)、水谷 努(3PT)  
( \_\_\_\_\_:新任)



## 〔新 代 議 員 の 選 出〕

新代議員：2024 年 3 月卒業(敬称略)

### 56PP(薬学科)

浅野 真太郎(あさの しんたろう)

島田 将多郎(しまだ しょうたろう)

左右津 拓也(そおず たくや)

福井 紗羅(ふくい さら)

### 15PL(生命創薬科学科)

中村 優月(なかむら ゆづき)

## 2024年度薬友会代議員名簿 (1968年～2009年卒)

(敬称 略)

卒年	期	氏 名		期	氏 名	
1968	1PP	矢澤 勝彦	大谷 元光			
1969	2PP	河野 光男	伊藤 芳之	1PT	毛利 隆明	大沢 彰
1970	3PP	堂東 邦宏	砂金 信義	2PT	西山 道久	坂本 康夫
1971	4PP	西川 均	高橋 進	3PT	武田 収功	吉澤 芳夫
1972	5PP	後村 猛	高橋 豊	4PT	倉澤 嘉久	村瀬 義之
1973	6PP	斉藤 太郎	洞ヶ瀬 栄子	5PT	宮田 義久	岩崎 裕二
1974	7PP	木村 明	池田 利博	6PT	二村 典行	根岸 春夫
1975	8PP	金 大全	大西 龍也	7PT	池田 了	三田 正之
1976	9PP	栢森 裕三	清水 澄	8PT	入江 英治	青野 雄三
1977	10PP	南田 東彦	武部 雅人	9PT	藤井 則明	高柳 博
1978	11PP	久米 誠	平野 由紀子	10PT	坂田 修	小堺 ひとみ
1979	12PP	秋山 博	宮下 精一郎	11PT	松原 肇	加藤 崇人
1980	13PP	清原 寛章	深町 伸子	12PT	源川 良一	星野 隆一
1981	14PP	田端 大祐	笹嶋 政昭	13PT	大河原 均	岩瀬 一彦
1982	15PP	松田 佳和	丸山 剛	14PT	岡村 信吾	塙 真也
1983	16PP	鈴木 秀人	中村 匡宏	15PT	新井 隆	松本 啓一
1984	17PP	蒲谷 浩司	田野 良夫	16PT	阿部 章夫	鈴木 智美
1985	18PP	上岡 健人	波多野 紀子	17PT	小瀧 裕道	関根 澄江
1986	19PP	町田 充	藤極 範子	18PT	中森 俊宏	八谷 恵美子
1987	20PP	田中 久美子	田中 陽	19PT	今井 庸介	長友 恵
1988	21PP	遠藤 政彦	杉浦 久仁子	20PT	伊藤 靖	久保田 理恵
1989	22PP	佐藤 幸子	晴波 直子	21PT	倉茂 了	小林 敏明
1990	23PP	井上 朋子	高橋 良絵	22PT	井手上 圭一	片平 優
1991	24PP	井上 智之	奈良場 純子	23PT	杉木 伸	奈良場 博昭
1992	25PP	宮沢 伸介	丸山 純一	24PT	遅澤 篤	阪柳 正隆
1993	26PP	武田 典子	津端 由佳里	25PT	渡邊 洋子	古旗 崇紀
1994	27PP	角 大悟	寒河江 珠代	26PT	池田 和子	金子 正美
1995	28PP	古川 尊久	山崎 由紀子	27PT	中島 啓行	市川 奈緒子
1996	29PP	生駒 徹	茂出木 耕一	28PT	柳原 壮一郎	大島 崇弘
1997	30PP	鈴木 邦生	吉田 康一郎	29PT	門脇 正昌	重松 朝子
1998	31PP	橋口 宏司	芳村 峰花	30PT	浅沼 聡	本郷 守正
1999	32PP	大野 典子	清水目 梢	31PT	亀井 梨生	八木原 浩子
2000	33PP	高橋 亮	谷山 和弘	32PT	岸本 亜希子	高石 勝
2001	34PP	八木 晃子	松澤 弘志	33PT	三浦 健志	宮本 幸恵
2002	35PP	小林 彦登	萬羽 薫美子	34PT	吉田 泰宏	平井 景子
2003	36PP	早崎 真弘	佐野 美紗子	35PT	土田 健二	陳 妍希
2004	37PP	鈴木 利幸	木村 夏樹	36PT	福田 岳夫	丸本 かおり
2005	38PP	高橋 光夫	有川 楨葉	37PT	勅使河原 智	吉野 真通
2006	39PP	中野 貴之	柚木 麻姫	38PT	黒田 大祐	古関 義隆
2007	40PP	松本 真澄	井本 千尋	39PT	齊田 瞬	大畠 健二
2008	41PP	関谷 路子	餅田 智行	40PT	松永 麻理	山本 善也
2009	42PP	安澤 直幸	山本 啓介	41PT	和田 絢子	駒田 沙織

青字: 新任

## 2024年度薬友会代議員名簿 (2010年卒～)

(敬称 略)

2010				1PL	佐藤 大史	
2011				2PL	中嶋 龍	
2012	44PP	大谷 和真	山崎 柚	3PL	牧谷 佳苗	
		坪田 留央依	細井 智弘			
2013	45PP	相原 未希	佐川 智則	4PL	伊達 茜	
		橋本 健士郎	船渡 聖太			
2014	46PP	森野 亜希	岸川 瞳	5PL	峯田 浩司	
		西垣 哲太	山田 翔太			
2015	47PP	松田 舞子	小玉 智香	6PL	小山 朋子	
		辻岡 恵里子	山名 里穂			
2016	48PP	梅原 ありさ	川村 舞雪	7PL	池田 隼人	
		飯高 祐里香	星 安里紗			
2017	49PP	柿崎 佑斗	佐々木 貴央	8PL	小此木 闘也	
		馬場 優樹	李 大葵			
2018	50PP	青山 亮太	梅本 沙英	9PL	大瀬 尚希	
		時澤 秀明	矢野 真輝			
2019	51PP	伊木 祥子	坂根 宏明	10PL	植松 まりな	
		比佐 祐介	村山 晃大			
2020	52PP	伊藤 大智	角倉 弘太	11PL	中原 茜	
		永野 風鳥霞	船越 美緒			
2021	53PP	石原 朋実	櫛田 優花	12PL	工藤 春伸	
		西方 大貴	山崎 千佳			
2022	54PP	伊藤 慶紀	嶋崎 泰佑	13PL	鈴木 大貴	
		田中 亮吾	本間 愛梨			
2023	55PP	京墓 優	高 理絵	14PL	高橋 龍 一	
		野田 泰輝	丸山 湧史			
2024	56PP	浅野 真太郎	島田 將多郎	15PL	中村 優月	
		左右津 拓也	福井 紗羅			

青字: 新任

PP136名

PT・PL97名

合計233名

# 北里大学薬友会規約

## 第一章 総 則

第1条(名称) 本会は北里大学同窓会薬学部会であり、北里大学薬友会と称する。

第2条(目的) 本会は会員相互の親睦をはかり、併せて文化・教養の向上に資し、以って北里大学薬学部の発展に寄与することを目的とする。

第3条 本会はその目的を達成するために次の事業を行なう。

1. 会員相互の交流および親睦
2. 会報の発行
3. 講演会・講習会等の開催
4. 準会員への支援
5. その他、必要と認められる事業

第4条 本会は事務局を東京都港区白金5丁目9番1号北里大学薬学部内に置く。

## 第二章 会 員

第5条 本会は次の会員で組織する。

1. 正会員      A 会員 北里大学薬学部卒業生  
                  B 会員 入会を希望する北里大学大学院薬学研究科修了者
2. 準会員      北里大学薬学部学生
3. 特別会員    (イ) 北里大学薬学部現教職員  
                  (ロ) 理事会で推薦した北里大学薬学部旧教職員
4. 名誉会員    本会および学部の発展に寄与した者で理事会で推薦し、総会で承認された者
5. 賛助会員    本会の主旨に賛成し理事会で承認した者

第6条 本会は名誉会長および顧問を置くことができる。

- 2 名誉会長および顧問は、理事会で推薦し、総会で承認する。

### 第三章 役員

第7条 本会には次の役員を置く。

会長 1名 副会長 2名以上  
理事 30名以内(常任理事若干名を含む)  
監事 2名

第8条 会長は本会を代表し、会務を総べ理事会の議長となる。

- 2 副会長は会長を助け、会長に事故あるときはその職務を代行する。
- 3 理事は理事会を組織し会の運営にあたり、常任理事は常任理事会を組織して事業の執行にあたる。
- 4 監事は会計および事業の監査を行なう。

第9条 役員の選出は次の方法による。

1. 役員は正会員より選出する。
2. 会長・副会長は理事会で推薦し総会で選任する。
3. 理事は正会員の推薦による者、ならびに理事会で推薦した者を総会で選任する。
4. 常任理事は理事会で互選する。
5. 監事は総会で選任する。

第10条 役員の任期は3年とし再任することができる。

第11条 本会に職員を置くことができる。

### 第四章 会計

第12条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第13条 正会員および賛助会員は会費を納めるものとする。その金額および納入方法については別に定める。

### 第五章 会議

第14条 会議は定期総会・臨時総会・理事会および常任理事会とする。

- 2 定期総会は毎年5月中に開催し、次の事項を審議決定する。

1. 役員の選任
  2. 前年度の事業報告
  3. 前年度の収支決算の承認
  4. 当年度の事業計画
  5. 当年度の予算
  6. その他
- 3 臨時総会と理事会、常任理事会は必要に応じて会長が招集する。  
但し、役員または代議員の 3 分の 1 以上から要求があった場合は、会長は速やかに臨時総会を招集しなければならない。

第 15 条 総会の構成および運営は次の如くとする。

1. 総会は役員および代議員を以って構成する。  
但し、会員は出席して意見を述べることができる。
2. 代議員は各科各期の正会員の人数を考慮して人数を理事会で決定し、各科各期で推薦し、総会で選任する。代議員の任期は 3 年とする。
3. 総会の開催は役員および代議員の 3 分の 1 以上の出席を必要とする。
4. 総会の議長団は構成員より選出する。
5. 総会の議決は出席役員および代議員の過半数による。  
但し、規約の改正は別章に定められた方法によって行なわれる。
6. 役員および代議員が総会に出席できないときは同科、同期所属会員に代理出席を委任するか、議長に白紙委任することができる。
7. 特に緊急を要するときは役員および代議員の書面審議を以って総会に代えることができる。

第 16 条 理事会は会長・副会長・理事・監事を以って構成し、常任理事会は会長・副会長・常任理事を以って構成する。

- 2 理事会および常任理事会の開催はその構成員の 3 分の 1 以上の出席を必要とする。
- 3 理事会に出席できない理事は他の理事にその権限を委任することができる。
- 4 理事会および常任理事会の議決は出席者の過半数による。

第 17 条 理事会は次の事項を決定する。

1. 総会の議案に関する事項
2. 本会の運営上必要な細則制定に関する事項
3. その他会務運営上必要な事項

第 18 条 常任理事会は会務執行上必要な事項につき議決する。

## 第六章 支 部

第 19 条 本会は理事会の議決を経て支部を置くことができる。

## 第七章 雑 則

第 20 条 本会には選挙管理委員会を置くことができる。

## 第八章 改 正

第 21 条 規約の改正は理事会の過半数の賛成を得てこれを発議し、総会の 3 分の 2 以上の賛成を以ってなされる。

附 則 本規約は昭和 40 年 1 月 1 日より施行する。

昭和 46 年 4 月 1 日改正

昭和 55 年 5 月 20 日改正

昭和 55 年 10 月 26 日改正

昭和 60 年 12 月 4 日改正

平成 24 年 5 月 20 日改正

平成 30 年 5 月 19 日改正

2023 年 5 月 21 日 改正